



# 第3回 | 化学イノベーションシンポジウム

## 明日をひらく化学のとびら

期日：平成17年7月2日(土) 10時30分～16時50分

会場：大阪科学技術センター大ホール (大阪市西区靱本町1-8-4, 電話(06)6443-5324)

[交通] 地下鉄四つ橋「本町」または「肥後橋」駅下車徒歩約5分。／御堂筋線「本町」下車徒歩10分。

### 平成17年度 科学研究費補助金研究成果公開促進補助事業

開会挨拶 (10:30～) 村井眞二：平成17年度 日本化学会会長

マテリアル 分野	[講演] 1 10:40～11:15	<b>ポルフィリノイド化学の最近の展開</b> 大須賀篤弘 京都大学大学院理学研究科教授
	[講演] 2 11:15～11:50	<b>フラレンを内包したカーボンナノチューブ：基礎から電子デバイスへ</b> 篠原久典 名古屋大学大学院理学研究科教授
	昼食・休憩	
分子認識 分野	[講演] 3 13:00～13:35	<b>有機－無機ナノハイブリッド材料の創製</b> 中條善樹 京都大学大学院工学研究科教授
	[講演] 4 13:35～14:10	<b>分子が集まってできる構造と機能</b> 原田 明 大阪大学大学院理学研究科教授
環境・光触媒 分野	[講演] 5 14:10～14:45	<b>酸化チタン光触媒による環境浄化：その現状と将来展望</b> 安保重一 大阪府立大学大学院工学研究科教授
	休 憩	
環境・ エネルギー 分野	[講演] 6 15:00～15:35	<b>太陽光エネルギーの有効利用法：いくつかの化学的アプローチ</b> 松村道雄 大阪大学太陽エネルギー化学研究センター教授
バイオ分野	[講演] 7 15:35～16:10	<b>ケミカルバイオロジーの勧め</b> 今中忠行 京都大学大学院工学研究科教授
	[講演] 8 16:10～16:45	<b>ナノテクノロジーと生命科学</b> 柳田敏雄 大阪大学大学院生命機能研究科教授

閉会挨拶 (16:45～) 加納航治：平成17年度 日本化学会理事

定 員：350名なり次第締切。

参 加 費：(資料付)学生無料。一般 1,000円。

懇 親 会：17時より同所で開催予定。参加費 3,000円  
(参加費は当日でお支払い下さい。)

申込方法：1) 氏名、2) 所属・役職、3) 連絡先 (〒、住所、電話番号、FAX番号、e-mail)、  
4) 懇親会参加の有無、を明記し、e-mailで下記までお申し込みください。  
申込者には参加証を送付します。なお参加費は当日会場で徴収します。

申 込 先：101-8307東京都千代田区神田駿河台1-5 (社)日本化学会企画部 太田  
電話：東京(03)3292-6163/FAX：東京(03)3292-6318  
e-mail：innov@chemistry.or.jp

主催：(社)日本化学会・同近畿支部

共催：(財)化学技術戦略推進機構／(社)日本化学工業協会  
(予定) (社)近畿化学協会／(社)関西化学工業協会

後援：(独)科学技術振興機構／(社)応用物理学会  
(予定) (社)高分子学会／(社)化学工学会／触媒学会  
(社)日本セラミックス協会／(社)電気化学会  
(社)日本分析化学会／(社)日本薬学会  
(社)有機合成化学協会

大阪大学大学院科学系21世紀COEプログラム「自然共生化学の創成」  
京都大学21世紀COEプログラム「京都大学化学連携研究教育拠点」